

2023（令和5）年10月19日

報道機関各位

みんなで作る中国山地百年会議

百年先を見据える視座を持ち続けながら、中国山地の今を年刊誌として記録する活動を心柱とし、

“地元”から世界を創り直す取り組みを、読者や会員とともに“みんなで作る”プロジェクト

『みんなで作る中国山地』2023（No.004）発刊および 発刊記念イベント（10月28日（土）・29日（日））のお知らせ

日頃は当会の取り組みに対しご高配を賜りありがとうございます。

みんなで作る中国山地百年会議（以下、“百年会議”と略す）は、2023年10月28日（土）に『みんなで作る中国山地』2023（No.004）を発刊します。これに伴い、10月28日（土）・29日（日）には、発刊を記念するイベントを中国5県（鳥取・島根・岡山・広島・山口）で開催することをお知らせします。

『みんなで作る中国山地』は、過疎の発祥地・中国山地から「過疎は終わった！」と大胆に問いかけ、**2020年から100年間の発行を掲げた新しいかたちの年刊誌**です。中国山地に新たな価値を見いだす営みの記録を通じて、暮らす人たちをつなぎ、ともに次なる社会を提示することを目指しています。2019年12月に発行した狼煙号（No.0 創刊準備号）に始まり、2022年11月に発行した003号まで毎年1冊を発行しています。2023年版となる004号を、中国5県各地の約60の書店や店舗で発売開始することとなりました。

004号発売開始に先立ち、発刊記念イベントを10月28日（土）14:00～15:30に『ウィー東城店』（広島県庄原市東城）にて行います。

また、翌10月29日（日）には、鳥取市、島根県奥出雲町、岡山県新庄村、広島県安芸高田市、山口市の中国5県5か所にて、同時に発刊記念イベントを予定しております。なお、28日（土）は発刊イベントを、29日（日）の14:00～15:00には5県の発刊記念イベント、それぞれの様子を現地からオンラインにて配信します。（配信はYoutubeライブを活用します。）

イベントの告知や現地での取材をご検討いただきますようお願い申し上げます。

<本リリースに関する問い合わせ>

みんなで作る中国山地百年会議事務局（担当理事：田中） 090-7899-4194

* オンラインでのご質問は、E-mail:m-sanchi@susarea.jp

■ 『みんなでつくる中国山地』 2023 (No.004) 内容について

今号では「住まい」をテーマに据え、中国山地の各地で起こっている空き家リノベーションやそれによる地域再生、中国山地の素材を生かしたエコな住まいのあり方、かつて当たり前だった住まい方などについて、さまざまな執筆者が寄稿しています。

- ・特集：「さて、どう住む？一家の「常識」を疑え」
- ・体裁：B5判変形、176ページ・価格 2,750円（税込）
- ・初版発行部数：2,000部
- ・販売：中国5県を中心とした約60書店・店舗及びサイト <https://cs-editors.site/>



表紙



目次

(表紙：岡山県高梁市有漢町・有漢町コミュニティスペース風風の石橋千賀良さん)

1章 玄関

●家ってなんだろう？（森田一平）

DIYer 明木一悦さん（広島県安芸高田市）、ブルーリバー（広島県三次市）、有漢町コミュニティスペース風風（岡山県高梁市）、ADDRESS 岩国（山口県岩国市・広島県庄原市）、津和野町町営住宅（島根県津和野町）

●温泉津再生のメカニズム（江見光太郎）

2章 蔵

- 家の戦後経済史 住まいが映し出す 私たちの文明と暮らし（藤山 浩）
- 中国山地「住まい」のケーススタディ 吉田豊店の家と暮らし（吉田英文）
- 中国山地の家はこうやってできていた 茅葺民家「鳥飼家住宅」（西 伸介）

3章 母家

- 木と土の住まいづくり（佐々岡由訓・佐々岡建設）
- 会員に聞いた「私の家のここが好き」
- インタビュー／茅はみんなで葺くもんだ!!（中村健太郎）
下杉孝（北広島町）、沖元太一（茅葺き職人・(株)EarthBuilding）、
千布拓生（真庭市・地域おこし協力隊）、寺田恭子（新潟大学学生）
- ハチドリ舎とのコラボ企画レポート「空き家」
浦川知己（広島市地域活性化推進課）、松本晋太（ほしぞら不動産）、
大谷悠（まちづくり活動家・福山市立大学専任講師）

4章 納屋

- 継がれゆく職人・素材
ベンガラ（田中謙太郎）、備後中継ぎ表（箱田あき）、瓦（阿部志郎）
- 対談／左官's トーク（中村健太郎・吉田英文）
岡下誠司（岡下左官業）、金澤萌（marumo 工房）、
Gurvan Maillard（どろんこうさぎ）
- お金と技術がない私にもリノベーションはできるのか？（中尾 圭）
大谷悠（まちづくり活動家・福山市立大学専任講師）、
村上郁博（ソーシャルキッチンオノミチ）、糸賀夏樹（オクリノ不動産）
- 本づくりと伝統工法の家づくりはよく似ている（北村さわこ）
- 小屋からみる人の営み（辰巳雄基）

5章 蔵

- 家のことを考えるツアーをしてみた（島根県立大学生）
- インタビュー／能作文徳さん 人間の力を引き出す家（吉田英文）
- 自然エネルギーを使う健康にも環境にも良い暮らし（豊田知世）
- みんなで考えてみた！中国山地的に暮らすための理想の家
- 家と資本主義と私たち（森田一平）
- まとめ 中国山地的「これからの家」を考える8つの視点

論の市（モリテツヤ・作野広和・ヤマネアキコ・藤原辰史）

フォトエッセイ かえり道できこえる音は。（七咲友梨）

など

■発刊記念イベント

10月28日（土） 14:00～15:30 ウィー東城店（広島県庄原市）

◆トークイベント「さて、どう住む？」（仮題）

出演：石橋千賀良さん（岡山県高梁市）※表紙に登場、

佐々岡由訓さん（佐々岡建設）、岡田日菜乃さん（島根県立大学）

コーディネーター：中尾圭〔港の編集室〕

コメンテーター：佐藤友則さん（ウィー東城店）、

藤山浩（みんなでつくる中国山地百年会議会長）

主催：みんなでつくる中国山地百年会議

協力：ウィー東城店

参加費：無料

◆『みんなでつくる中国山地』2023（No.004）中国5県への出発式

配送車への積み込みのあと、簡単なセレモニーを実施します

【ライブ配信 URL】 14:00～15:30 にウィー東城店からつなぎます

<https://youtube.com/live/Mj0yZNbcO1g>

10月29日（日）5県イベント

◆鳥取会場 鳥取市・マーチングビル 時間：12:00～17:00

◆島根会場 奥出雲町・金吉屋 時間：10:00～14:00

◆岡山会場 新庄村・咲蔵屋 時間：13:00～15:00

◆広島会場 安芸高田市・川根のおがわん家 時間：10:00～16:00

◆山口会場 山口市・阿東文庫 時間：11:30～15:30

【ライブ配信 URL】 14:00～15:00 に、各会場をつなぎます

https://youtube.com/live/J-8CHnvRz_A

■ 10月29日（日）各会場の詳細

◆鳥取会場

12:00～17:00 マーチングビル（鳥取県鳥取市）

中野一天さん（鳥根県立大学1年）、村瀬謙介さん（小取舍代表）、中川玄洋さん（NPO法人 bankup 代表理事）、杉田大輝さん（移住者）によるトークセッション「地域の情報はどのように届けるべきか」。参加者とゲストによるワークショップや交流会、まちあるき&不真面目商店見学など。

<https://www.facebook.com/events/267410689612075>

◆島根会場

10:00～14:00 レンタルスペース&キッチン金吉屋（島根県仁多郡奥出雲町）

テーマは「みざわを体験しよう!」。石亀ゴローさん（奥出雲町地域おこし協力隊）の案内によるリノベーション中の古民家内覧会。004号の書き手によるトークセッションや、新米を味わう仁多米おむすびランチ、まちあるきイベント「みざわぶらりツアー」など。

<https://www.facebook.com/events/702871171329965>

◆岡山会場

13:00～15:00 咲蔵屋（岡山県真庭郡新庄村）

新庄村のメインストリート「がいせん桜通り」をまち歩きして、古民家をリノベーションした咲蔵屋、新庄宿 須貝邸などを見学。参加者と、004号の岡山の書き手や事務局・田中輝美さん、島根県立大学生も一緒にのんびりお話ししながら、つながりを深める交流会。

<https://www.facebook.com/events/1251058652246307>

◆広島会場

10:00～16:00 川根のおがわん家（広島県安芸高田市）

みんなで作る中国山地会員の小川喬之さんの「川根のおがわん家」にて開催。しめ縄づくりや、004号にも登場するゲストをまじえたトークなど。広島県内の会員や、関心をお持ちの方と楽しくお話できる場。

<https://www.facebook.com/events/706038824286819>

◆山口会場

11:30～15:30 阿東文庫（山口県山口市）

阿東文庫メンバーや阿東地域のプレイヤー、藤山浩（みんなで作る中国山地百年会議会長・持続可能な地域社会総合研究所所長）によるトークセッション。手作りピザ体験、オリジナルブレンドコーヒーの提供、つながる&味わう交流タイムなど。

<https://www.facebook.com/events/868275548144623>

参考：

◆バックナンバー

- ・狼煙号「過疎は終わった！」2019年12月発行（第1回山陰広告賞グランプリ受賞）
- ・創刊号「地元から世界を創り直す！」2020年10月発行
- ・002号「暮らしが買えると思うなよ！」2021年10月発行
- ・003号「ここで、食っていけるの？」2022年11月発行

◆『みんなでつくる中国山地百年会議』（発行元）について

「みんなでつくる中国山地百年会議」は、中国山地に連なる一人ひとりの暮らしや地域の諸問題とともに考え解決し、持続可能な地域づくりを目指し、知識・知恵・経験を融合させるためのコミュニケーションを充実させるための開かれたプラットフォームです。今後100年間毎年発行を目指す『みんなでつくる中国山地』出版事業を活動の心柱とし、中国山地の活動をつなげるための各種実践プロジェクトの推進、データベースの充実、学びの提供を目指しています。

会員には正会員（個人）と賛助会員（個人・法人）があります。特に正会員は総会での議決権を有し、会員同士のつながりづくり、活動の輪づくり等に直接的に関わりを持ちます。現在は任意団体ですが、今後活動が軌道に乗った段階での法人化を目指しています。

- ・設立 2020年10月31日
- ・会員 176人（2023年9月末現在）

<メンバー>

会長：藤山浩（持続可能な地域社会総合研究所所長）

事務局長：森田一平（島根県邑南町職員）

理事・監事：別紙参照

みんなで作る中国山地百年会議 理事・監事名簿

2023年4月1日から
2024年3月31日まで
(五十音順)

理事名簿

	氏名	居住地・活動地域	理事担務
1	猪田有弥	岡山県西粟倉村	統括マネージャー
2	小川治孝	広島県三次市	広島
3	小田千愛	島根県松江市	事務局
4	久保睦夫	島根県津和野町	島根
5	佐藤友則	広島県庄原市	販売
6	重原沙登子	山口県山口市	山口
7	高田新一郎	山口県山口市	山口
8	田中輝美	島根県浜田市	編集(書き手統括)
9	豊田知世	島根県浜田市	編集(学術)
10	筒井一伸	鳥取県鳥取市	鳥取
11	七咲友梨	東京・石見	広報
12	西村早栄子	鳥取県智頭町	鳥取
13	肥後淳平	島根県松江市	総務
14	檜谷邦茂	島根県益田市	テクニカルマネージャー
15	福田衆一	島根県松江市	編集長
16	藤山浩	島根県益田市	代表理事
17	ホルツヒューター・カイル	岡山県久米南町	岡山
18	松浦生	鳥取大山・用瀬	ローカルキャリア
19	森田一平	島根県邑南町	事務局長・会計・編集
20	森山昌幸	島根県出雲市	島根

監事名簿

1	森口朗	広島・浜田
2	山川奈緒子	浜田市